

「給食の時間」について

(1) 給食の持ち物

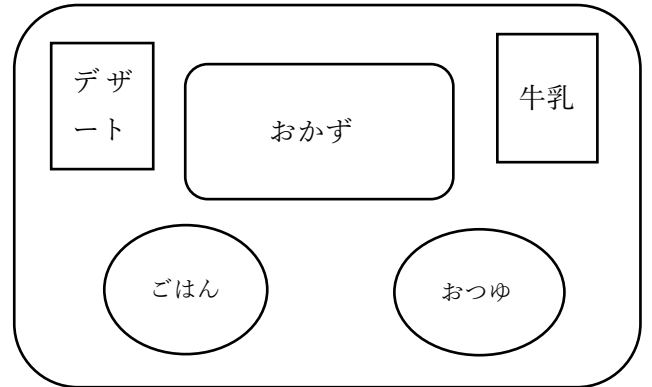
給食袋・おはし・マスク・歯ブラシ・コップ・エプロンと三角巾（給食当番のみ）

※マスクを忘れた場合は、学級保管の物を借り、後日新しい物を学校へ返します。

※箸を忘れた人は先生に割り箸を借り、後日新しいものを学校へ返します。

(2) 給食の準備（12：20～）

- ・机の上にある物をすべて片づけます。
- ・石鹸で手を洗います。
- ・机の上に給食の用意をします。
- ・マスクを付けて、静かに待ちます。



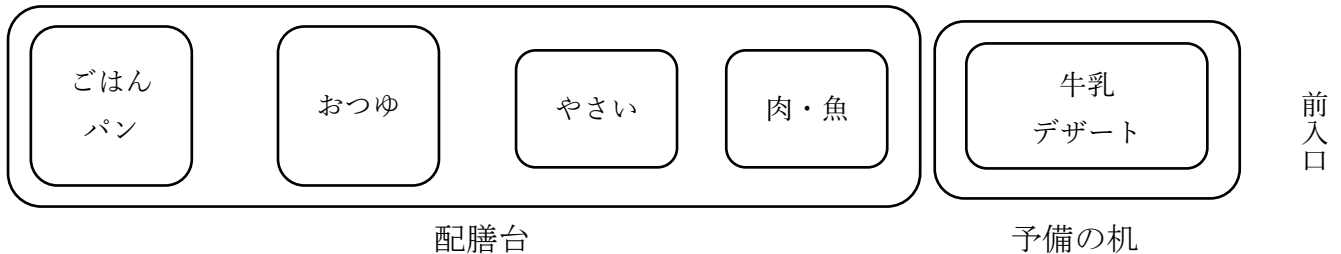
(3) 給食当番をするとき

- ・給食の準備を済ませます。→ (2)
- ・エプロンと三角巾を付けます。（髪の毛の長い人はくくる）
- ・エプロンを入れる袋は机の横にかけます。

※エプロンを忘れた場合は学級保管の予備エプロンを使い、後日洗って返します。

○給食当番の役割（学校職員の確認事項）

ごはん・おつゆ・やさい・肉や魚・牛乳とデザートとゴミ袋・配膳台・机拭き



- ・学年や実態に応じて給食当番の人数等を調整する。
- ・仕事は1週間交代とし、役割が重ならないように変えていく。
- ・配膳台と机拭きは、アルコールを散布し、ペーパーでふき取る。給食後は、配膳台の水拭きをする。

(4) 食べるとき（12：35～13：00）

- ・マスクを給食袋に入れます。
- ・量の調整は、いただきますの後に担任の先生の指示に従います。
（減らす人の調整→増やす人の調整の順で行う）
- ・同じ方向を向いて、マナーよく食べます。
- ・放送中（ランチメッセージ12：40～）は座って静かに聞きます。

- ・ストローは袋の両側から開け、ストローに付けたまま使います。
- ・デザートなどおかわりをしたい人が複数いる場合は、時間を決めて、食べ終わっている児童でじゃんけんをします。（何かを減らした場合は、じゃんけんに参加できません。）
- ・食べ終わった児童から食器を返し、歯磨きをして静かに待ちます。

(5) 後片付け

- ・牛乳パックは平たく潰し、ゴミ袋に入れます。
- ・その他のゴミや銀紙（ヨーグルトのふたなど）は、牛乳パックの袋とは別の袋に入れます。
- ・食器は種類ごと重ね、残菜も各食缶に返します。
- ・食器かごと食缶はワゴンに載せ、給食当番の2人と教師が多目的ルームに返却します。
- ・多目的ルームで食器を返却するときは、仕切り皿・お碗・汁碗は、銀の受け皿を下にして（留め金を上にして）、汁等が垂れないように返却します。
- ・13：10までにワゴンを多目的ルームに返却します。



上段



下段

(6) アレルギー対応について（学校職員の確認事項）

アレルギー対応の教師と担任とで、以下のことをダブルチェックを行う。

- ・**個人メニューカード**と**個人ファイル**を見て、対応食の確認をし、個人メニューカードにサインをする。
- ・配膳はアレルギー対応の教師が**最初**に行う。
- ・対応食を残した場合は、残食を同じ容器に戻し、その理由を個人メニューカードに書く。
- ・アレルギー対応児童が欠席した場合は、その旨を個人メニューカードに書く。
- ・対応食を持参した場合は、職員室の専用の場所に保管しておく。